



JR石部駅進捗状況と 主権者教育について

議会改革ネットワーク ● 赤祖父 ゆみ 議員

JR石部駅の進捗状況は。

問 地元協議会などからお聞きした意見を基に、7月に駅舎に係る比較検討業務を行い、11月に基本設計業務を発注しました。平成30年3月頃に回答が出る予定です。コミュニティハウス改修についても必要な経費査定の結果、判断となります。

問 古い跨線橋の撤去とJR構内の行き来は必要との意見が多いが。

答 JR西日本に対して引き続き要求してまいります。

問 北側ロータリーの土地買収と市道中島線の拡幅は。

答 幹線道路と結ぶ道路として適切な対応をすべく関係者と協議を進めています。

問 南側ロータリーの通行がスムーズになるよう、石碑以外の庭を無くし、効率化を図り、

駅東側の市有地も駐車場など有効活用すべきではないか。

答 市有地も含めて検討している所です。

問 石部宿場町としての観光の拠点として、また、糸賀一雄思想が息づくまち「湖南市」としての駅舎工夫は。寄付を募る考えは。

答 今後適切な対応を検討していきます。

主権者教育
問 湖南市の投票率は他市に比べて低い。主権者教育の重要性は。

答 社会での自立・他者との連携、協働は本市のめざす教育で、重要と認識しています。

問 市民産業交流促進施設「こびあ」での投票所設置の考えは。

答 調査・研究をしていきます。



今後広めていきたい中学生議会
(甲西中学校3年生12/12~13)

高齢者の特殊詐欺 ネット被害対策を!

湖南市公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

問 相談窓口での特殊詐欺やネット被害の相談と高齢者の割合は。

答 平成29年度では、現在まで、相談件数198件中52件26%、うち高齢者は18件35%と、高齢者からの相談件数が増えている状況です。

問 被害防止策として、高齢者のみ世帯への通話録音機能付き装置の導入は。

答 滋賀県警察本部が平成27年6月から、振り込め詐欺や悪質商法勧誘などから高齢者を守るために、会話を録音する「不審電話撃退装置」を原則半年間、無料貸し出ししています。甲賀警察署生活安全課には、この装置が40台あります。空きがある場合、希望者には貸し出します。現在数台の空きがあります。

居住の支援に空き家の活用を!
問 「(仮称)湖南空家活用ハブセンター」の創設とその活動は。

答 平成30年4月に設立し、事業展開していく予定です。その主な活動は、空き家の発生予防、制御と空き家の所有者の意向による維持管理、修繕、除却、利活用などと空き家バンクにおいて空き家所有者と利用希望者とのマッチングを行っていく活動です。

その他
孫育てハンドブックの作成を!
を取り上げさせていた
だきました。



特殊詐欺・ネット被害に注意!